

グランシップ 誰もがWonderfulアート

つむる、つながる、つたわる、おもひ。

目をつむる写真展 / 静岡 2021

「目をつむる写真展 / 静岡 2021」に展示する「目をつむる」写真を募集！

募集期間 2021年3月1日 [月] - 8月2日 [月]



目をつむると、普段見られない表情が浮かび上がります。その表情から、その人の新たな一面に気づくことができるでしょう。また、目をつむることは他者との寛容的な関わり（許す）を意味します。多様な価値観を持った他者を受け入れていくことは、アート、文化、福祉の大切な役割です。さらに、目をつむることは自分自身の心に目を向けることも意味します。新型コロナウイルス感染症の流行により、生活様式だけではなく、生き方そのものを変えざるを得ない状況の中、そのような静かな時間も時には必要ではないでしょうか。

目をつむることに思いを巡らせながら、ともに目をつむることで人との関わりを見つめ直すきっかけになったり、見えない「つながり」を感じたり、新たな「つながり」が生まれることを願っています。

「目をつむる写真展」は、これまで京都市山科区、めぐりアート静岡、京都市北区新大宮商店街で開催し、年齢、性別、国籍、障がいの有無を超え、共に目をつむった人たちは1500人を超えました。第4回目は2020年の「グランシップ 誰もがWonderfulアート」の企画のひとつとして静岡市で開催する予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、展覧会を2021年に延期し、2020年はそれに向けたワークショップ「目をつむるスタジオ」を実施しました。そして、本年あらためて「目をつむる写真展」をむかえます。グランシップの展示ギャラリーが、多くの皆さまの「普段見られない表情」と「つながり」で満ちるよう、「目をつむる」写真をお寄せいただければ幸いです。

開催概要（予定）：目をつむる写真展 / 静岡 2021 つむる、つながる、つたわる、おもひ。

日時：2021年8月28日 [土] - 9月12日 [日]

会場：静岡県コンベンションアーツセンター / グランシップ 6階展示ギャラリー
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号（JR東静岡駅南口隣接）

主催：公益財団法人静岡県文化財団 / 静岡県

「目をつむる」写真を募集します。ともに目をつむりませんか？

「目をつむる写真展/静岡2021」で展示する「目をつむる」写真を募集します。お持ちのデジタルカメラやスマートフォンを使って、家族で、友だち同士で、職場の仲間撮りだったり、お気に入りのところで自撮りしたり…、撮影方法は何でも構いません。みなさまの「目をつむる」写真を以下のいずれかの方法によりお送りください。応募作品数は1人3点以内（展示作品は1人1点選定）とします。

応募方法① 応募フォーム

・特設ホームページの「目をつむる写真展/静岡2021 応募フォーム」から必要事項を記入して送信してください。

※ 特設サイト URL : <https://www.various-c.com/2021oubo-form>



応募フォーム

応募方法② メール

・ tsumuru2021@gmail.com宛にお名前とご住所を明記の上、写真を添付して送信してください。

応募方法③ 郵送

・撮影した画像を保存したDVD、SDカード、USBメモリーなどを、お名前とご住所を明記の上、下記【お問い合わせ】の住所へご郵送ください。なお、応募いただいたメディアについては返却いたしませんので、ご了承ください。

撮影について

- ・好きな場所、好きなこと、好きなもの…モデルになる方のストーリーが垣間見れる場所やポーズで撮影してみてください。
- ・デジタルカメラやスマートフォンなど機材は問いませんが、画質を高くして（ファイン）撮影してください。
- ・個人が特定される情報が写りこまないよう、ご注意ください。また、応募者以外の方を撮影する際には、撮影前に許諾を得てください。
- ・少し時間をかけて何枚か撮影すると、表情に変化が生まれ、その中からベストショットが生まれるかもしれません。
- ・手ブレしないよう、屋外や明るい場所で撮影することをおすすめします。



応募規約

本写真展に応募された時点で、下記規約について承諾されたものとします。

- ・モデルは静岡県在住の方、もしくはゆかりのある方に限ります。
- ・応募写真は横位置構図の写真、JPEG形式、1点あたりのファイルサイズは1 MB以上5 MB以下とします。
- ・応募作品は、カラー・モノクロどちらでも可能ですが、展示作品はすべてモノクロにし、必要に応じてトリミングや色調補正などの加工をおこなうこととします。
- ・18歳未満の方は保護者の同意を得た上で応募してください。
- ・撮影する際には、第三者の肖像権、著作権その他の権利を侵害することのないようにしてください。万が一、第三者と紛争が生じた際は、応募者自身の責任と費用負担によって解決していただきます。
- ・基準に満たない写真は使用しない場合があります。
- ・投稿時の送信中、ならびに郵送時の事故、データの損失、喪失については一切責任を負いません。
- ・応募作品の利用に関する権利は、一般社団法人ヴァリアスコネクションズに帰属します。写真は展覧会のほか、本展覧会の広報活動として、冊子、チラシ、ポスターなどの印刷物、新聞、雑誌、テレビ、ホームページ、SNSなどで使用することがあります。また、使用する場合、特に個別にお知らせすることはございませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ご応募頂いた個人情報、個人情報の保護に関する法律に従い、適切に管理し、氏名や住所など個人を特定する情報は公表しません。



企画：成実憲一（なるみ けんいち）

1971年京都市生まれ/静岡大学教育学部美術科卒業/一般社団法人ヴァリアスコネクションズ理事長
1995年からアート活動を始め、1996年から障がい者福祉に関わり、障がいのある人たちの表現を発信するギャラリーを開設し、展覧会やワークショップを多数企画。2013年にヴァリアスコネクションズを設立し（2018年に一般社団法人へ法人化）、福祉とアートがまじわる活動をおこなう。



目をつむる写真展

- 2015年 ヤマシナポートレート/ラクト山科（京都市山科区）：平成26年度 山科区“きずな”支援事業
- 2016年 ツムルツナガルポートレート/めぐりアート静岡（静岡市）：平成27年度 文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」
- 2018年 つむるつながる/新大宮商店街（京都市北区）：平成29年度 京都府商店街アイデア実現プロジェクト事業
- 2020年 目をつむるスタジオ/令和3年につなげるための グランシップ 誰もがWonderfulアートワークショップ（静岡市）

グランシップ 誰もがWonderfulアート

障がいの有無を超え、誰もが持つ豊かな感性や表現の素晴らしさを感じることができる場になることを願い、毎年グランシップにて開催。

お問い合わせ：一般社団法人ヴァリアスコネクションズ 〒606-8411 京都市左京区浄土寺東田町67番地1 ジュンヒル106
TEL. 075-741-8517 FAX. 075-741-8748 MAIL. info@various-c.com WEB. <http://www.various-c.com>